

第 163 回福岡産科婦人科学会の開催形式の変更について

第 163 回福岡産科婦人科学会は、新型コロナウイルス感染の感染状況の推移を慎重に見守りながら、学会の現地開催を目標に準備を進めて参りました。しかし、新型コロナウイルス感染は爆発的な拡大傾向にあり、福岡県におきましても、4 度目の緊急事態宣言が発出されました。現在の感染状況を鑑みますと、参加者および関係の皆様のご安全と感染拡大予防の観点から、現在学会の現地開催は見通せない状況にあり、完全 Web 形式での開催に変更させていただきたいと存じます。

本学会当日の理事会、専門医制度委員会ならびに学術編集委員会は Web 会議、評議員会につきましては、郵送通信会議と致します。専門医共通講習におきましては、ZOOM でのライブ配信とオンデマンド配信（10/11～17）を致します。専門医共通講習のライブ配信開始 10 分以内にログインし、最後まで視聴された学会参加の会員の方には、専門医共通講習の感染対策（必須）1 単位の付与致します。

学術講演会におきましては、ご演者の皆さまにはご負担をお掛けいたしますが、発表ファイルの事前提出（10/5 まで）をお願い致します。その詳細につきましては、ホームページ上にご演者の皆さまへの直接メールにてその方法をご連絡致します。学会当日に Web からライブ配信し、デスクッションをライブで予定しております。ご講演の内容は、オンデマンド配信を致します。

詳細につきましては、今後福岡産科婦人科学会のホームページ上にて随時更新してまいります。Web を介しての議論と学修を通じて、本学会が会員の皆さまにとって有益な機会となるように準備を進めております。諸事情をご賢察の上、何卒ご理解とご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

令和 3 年 8 月
福岡産科婦人科学会
会長 宮本 新吾